

令和4年第5回宇佐市高校生議会

会 議 録

令和4年7月29日 書面開催

宇 佐 市
宇 佐 市 議 会

目 次

市政一般に対する質問

○柳ヶ浦高等学校	3
○安心院高等学校	15
○宇佐産業科学高等学校	23
○宇佐高等学校	31

令和4年第5回宇佐市高校生議会

会 議 録

令和4年第5回宇佐市高校生議会 会議録

○令和4年7月29日（金曜日） 書面開催

○議長 宇佐市議会議長 衛 藤 博 幸

○高校生議員（17名）

柳ヶ浦高等学校

1 番 田 崎 斗 翔

2 番 山 下 瞬 瑠

3 番 WONG CHUN HIN

4 番 TANG HOIYAU SANDY

安心院高等学校

5 番 石 川 千 夏

6 番 安 部 希

7 番 重 光 優 樹

8 番 宮 本 星 哉

宇佐産業科学高等学校

9 番 石 塔 祐 季

10番 青 山 渚

11番 山 田 琉 生

12番 久 納 ありか

宇佐高等学校

13番 古 椎 仁 湖

14番 清 家 椎 奈

15番 松 永 陸 叶

16番 山 中 拓 朗

17番 都 留 三 沙

○高校生議会の回答に関係した者の職氏名

市長 是 永 修 治

副市長 永 野 直 行

教育長 高 月 晴 彦

総務部長 祥 雲 弘 一

市民生活部長
兼市民課長 久 保 文 典

福祉保健部長
兼福祉事務所長 垣 添 隆 幸
兼介護保険等認定審査会事務局長

経済部長
兼観光・ブランド課長 出 口 忠 則

建設水道部長
兼都市計画課長 大 木 敏 之

安心院支所長
兼安心院支所地域振興課長 出 口 昭 子

院内支所長
兼院内支所地域振興課長 後 藤 博 文

教育次長
兼教育総務課長 末 宗 勇 治

消防長 須 摩 政 昭

総務課長 後 藤 優

秘書広報課長 田 中 康 彦

総合政策課長 本 浪 亮

危機管理課長 久井田 裕

まちづくり推進課長	時 枝 直 美	子育て支援課長	西 田 洋 子
介護保険課長	後 藤 由 紀 子	農政課長	久 保 嘉 久
林業水産課長	木 下 富 喜	商工振興課長	中 園 浩 一
文化・スポーツ振興課長	香 下 秀 美	土木課長	熊 埜 御 堂 峰 一
学校教育課長	都 昌 子	社会教育課長	久 野 勝 教
選挙管理委員会書記長	松 田 智 弘	総務課 行政係 (総括)	川 谷 雅 彦

○議会事務局職員の職氏名

事務局長	尾 方 勇 司
主幹 (総括) 議事係担当	佐 藤 大 成
書 記	矢 野 哲 也

○議事日程

日程第1	議席の指定
日程第2	会議録署名議員の指名
日程第3	会期の決定
日程第4	市政一般に対する質問

○本日の会議に付した事件

市政一般に対する質問

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面開催とした。

市政一般に対する質問

< 柳ヶ浦高校 >

発 言 者	発 言 の 要 旨	答弁を求める者
<p>1 番 田崎 斗翔 君</p>	<p>1. まちづくりについて</p> <p>(1) 宇佐市は海と山に囲まれた地形であり、それぞれの地形を利用した特産品や産業が多くある。干潟を利用した和間海岸などは貝堀にバーベキューなどはできるが海水浴場はない。地元の人たちが年間を通じて遊びに行けるような海岸沿いの開発の計画はあるのか。</p> <p>(2) 小松橋で夜釣りをしている人たちがいるが歩道がないほうでも釣りをしているので車が通るときに事故にならないか心配になる。小松橋について橋の拡張計画などはあるのか。</p>	<p>市長、教育長 および 担当部課長</p>
<p>2 番 山下 瞬瑠 さん</p>	<p>2. スポーツについて</p> <p>(1) 宇佐市には隣の中津市のようにスポーツ施設や芝のあるグラウンドなどが少ない。宇佐市は全国レベルの大会に出場する小学校～高校までの競技団体が数多くある。環境が整ってくるとさらに上位の結果が望めるようにもなると思うので今後そのような施設の増設や環境の整備などは計画しているのか。</p> <p>(2) 大学までスポーツで進学した学生で地元に戻ってきて就職したい。また、仕事をしながらも現役を続けていきたいと考えている人も多くいる。そういう人たちにとって宇佐市として計画してある支援があるのか。また、これから先そのような計画は考えていくのか。</p>	
<p>3 番 WONG CHUN HIN 君</p>	<p>3. 国際化について</p> <p>(1) 宇佐市も海外の労働者や留学生が年々増加している。しかし、買い物や観光などを計画したときに移動手段が少ない。また、柳ヶ浦駅に行くところローマ字での表記はあるが英語などのサインが少ない。海外から人を呼ぶにあたってのその部分は計画していることがあるのか。</p> <p>(2) 外国人観光客を集めるにあたって宿泊する場所が少ない。ホテルを増やしたり、外国の人が泊まれる場所を作成するような計画はあるのか。</p> <p>(3) 観光客を相手に地元をPRする商品はあるが留学生や外国人労働者が増えているので母国の商品を扱うようなお店を誘致するような予定はあ</p>	

<p>4 番 TANG HOIYAU SANDY さん</p>	<p>るのか。母国のものが身近にあることで気持ちも安心できる。また、多国籍な商品を扱う店舗があることにより、海外の商品の購入を目的に宇佐市に新しい人たちを呼び込むことができる可能性も出てくるので計画をしてほしい。</p> <p>4. 観光について</p> <p>(1) 宇佐市には世界に誇れる宇佐神宮や大分でも有名なアフリカンサファリ、安心院のぶどう園などの多くの興味を引く観光地があるが、安心院や院内などは宇佐駅や柳ヶ浦駅からも遠く、なかなか行くことができない。日本人の観光客は車で宇佐市の観光地を見て回るができるが、海外からの観光客は移動手段が限られている。留学生や海外労働者も年々増えているので休日などに観光地までの移動手段やツアーは計画しているのか。</p> <p>(2) 宇佐市は戦争の遺構をめぐるうさんぽをHPで推奨しているが無料ナビではまだ、外国語のナビは出ない。今後その部分は改善予定があるのか。また、日程を予約すればガイドがついてのツアーができるのか検討をしてほしい。</p>	
---	---	--

一 般 質 問 回 答 書

質問議員名	議席番号	1 番	田崎 斗翔
回答担当課長名	林業水産課長		木下 富喜
一 般 質 問 事 項			
<p>1. まちづくりについて</p> <p>(1) 宇佐市は海と山に囲まれた地形であり、それぞれの地形を利用した特産品や産業が多くある。干潟を利用した和間海岸などは貝堀にバーベキューなどはできるが海水浴場はない。地元の人たちが年間を通じて遊びに行けるような海岸沿いの開発の計画はあるのか。</p>			
回 答 内 容			
<p>1 番 田崎議員の一般質問にお答えします。</p> <p>1 項目め「まちづくりについて」の 1 点目「年間を通じて遊びに行けるような海岸沿いの開発の計画はあるのか」についてですが、現在、本市の海岸は約 15 キロメートルあり、そのうち市が管理している高津漁港、和間漁港及び和間海浜公園が約 1 キロメートル、県が管理している海岸保全区域は約 14 キロメートルとなっています。</p> <p>和間海浜公園については、潮干狩りなどの海洋性レクリエーションの場として、また遊具の利用や散歩などの健康増進や憩いの場として、市民等に利用していただいています。</p> <p>年間を通して遊べるような海岸沿いの開発については、海岸に道路が接していないことなど、新たな整備を行うには安全性や施設管理上の検討が必要なことから開発の計画までには至っていない状況です。</p> <p>今後とも市民にとって魅力ある海岸づくりを目指してまいります。</p>			

一 般 質 問 回 答 書

質問議員名	議席番号	1 番	田崎 斗翔
回答担当課長名		土木課長	熊埜御堂 峰一
一 般 質 問 事 項			
<p>1. まちづくりについて</p> <p>(2)小松橋で夜釣りをしている人たちがいるが歩道がないほうでも釣りをしているので車が通るときに事故にならないか心配になる。小松橋について橋の拡張計画などはあるのか。</p>			
回 答 内 容			
<p>1 番 田崎議員の一般質問にお答えします。</p> <p>1 項目め「まちづくりについて」の2点目「小松橋で夜釣りをしている人たちがいて事故にならないか心配になる。小松橋の拡張計画などはあるのか」についてですが、橋の上から魚釣りをを行う行為は、竿などを使用し立ち止まったり座ったりするため交通の妨害となる行為とみなされ、道路交通法第76条の違反行為となる恐れがあります。</p> <p>また、駅館川では漁業権が設定されており、釣りなどを行う場合は河川漁協の許可を受ける必要があることから注意が必要です。</p> <p>小松橋については、昭和14年に完成し、83年が経過している延長241.6mの鉄筋コンクリートの橋梁です。管理者である県宇佐土木事務所へお聞きしたところ、国が定めた5年に1度の橋梁点検により、補修が必要であると判断されたので、平成27年度から令和2年度までに補修工事を実施し、安全対策に努めているとのことです。</p> <p>現在、県では小松橋の拡張計画などについての予定はないとのことです。近年では小松橋を通過する県道中津高田線の交通量が増加し、事故等も多いことから、県事業において小松橋の上流部にバイパス道路となる都市計画道路黒川松崎線の整備を進めており、広域的な交通体系の構築と道路利用者の安全対策に努めているとのことです。</p>			

一 般 質 問 回 答 書

質問議員名	議席番号	2 番	山下 瞬瑠
回答担当課長名	文化・スポーツ振興課長		香下 秀美
一 般 質 問 事 項			
<p>2. スポーツについて</p> <p>(1) 宇佐市には隣の中津市のようにスポーツ施設や芝のあるグラウンドなどが少ない。宇佐市は全国レベルの大会に出場する小学校～高校までの競技団体が数多くある。環境が整ってくるとさらに上位の結果が望めるようになると思うので今後そのような施設の増設や環境の整備などは計画しているのか。</p> <p>(2) 大学までスポーツで進学した学生で地元に戻ってきて就職したい。また、仕事をしながらも現役を続けていきたいと考えている人も多くいる。そういう人たちにとって宇佐市として計画してある支援があるのか。また、これから先そのような計画は考えていくのか。</p>			
回 答 内 容			
<p>2番 山下議員の一般質問にお答えします。</p> <p>2項目め「スポーツについて」の1点目「環境が整ってくるとさらに上位の結果が望めるようになると思うが、今後そのような施設の増設や環境整備などの計画は」についてですが、本市ではスポーツ推進計画を策定し、「する、みる、支えるスポーツによる宇佐の地域づくり」を基本理念に各種スポーツ活動や施設整備などを推進しています。その中でも平成令和の森スポーツ公園は、人工芝のサッカー場を備えた4種公認の陸上競技場やテニスコート、野球場を含めた大規模改修に加えて、天然芝のクロスカントリーコースや合宿施設の新設を行い、スポーツの拠点施設として市内外から多くの方に利用されています。</p> <p>また、その他のスポーツ施設においては、老朽化が進んでいる施設もあることから、利用者の安全面を最優先に施設改修など環境整備に努めています。具体的には、屋外施設の照明設備のLED化をはじめ、総合体育館の空調設備の改修やバスケットゴールの整備、加えて武道場の柔道畳の購入など大型備品の整備を行っており、今後も利用促進や競技力向上に繋がるような取組を計画的に進めていく予定です。</p> <p>一方、ソフト面では、市内の高校生以下の児童・生徒がスポーツ施設を利用する際の利用料は減免のため無料となることから、日頃の練習以外にも大会前の強化練習などで施設の利用回数が増えても、利用者の負担軽減にもなり、競技力向上にもつながるものと考えています。</p> <p>2点目「スポーツで進学した学生で地元に戻ってきて就職し、現役を続けていきたいと考えている人たちにとって、宇佐市としての支援は。また、今後の計画は」についてですが、本市では、地元で就職を希望する人の支援に関する施策として、スポーツに特化したものではありませんが、奨学金支援事業をはじめ、市内企業の魅力などを広く紹介する企業説明会や企業見学バスツアーな</p>			

どのほか、企業誘致にも積極的に取り組んでいます。その他、市職員の募集においては、スポーツ等で全国大会入賞などの優秀な実績がある方や情報処理国家資格取得者、英語検定試験高得点など高度な能力や資格がある方については、「一能に秀でた人」として選考の参考としています。

また、地元でスポーツを続けたい方には、それまでの実績や経験を活かした指導や育成等にかかわっていただくことで、スポーツに寄与することも期待されています。

今後も、働く場の創出やスポーツ通じた人材確保を図るなど、スポーツと企業が連携していける環境づくりについて、調査・研究してまいります。

一 般 質 問 回 答 書

質問議員名	議席番号	3 番	WONG CHUN HIN
回答担当課長名	総合政策課長		本浪 亮
一 般 質 問 事 項			
<p>3. 国際化について</p> <p>(1) 宇佐市も海外の労働者や留学生が年々増加している。しかし、買い物や観光などを計画したときに移動手段が少ない。また、柳ヶ浦駅に行くときローマ字での表記はあるが英語などのサインが少ない。海外から人を呼ぶにあたってのその部分は計画していることがあるのか。</p>			
回 答 内 容			
<p>3 番 WONG CHUN HIN 議員の一般質問にお答えします。</p> <p>3 項目め「国際化について」の 1 点目「外国人が買物や観光するときの移動手段や柳ヶ浦駅の案内サイン」についてですが、市内の路線バスは、利用者の減少から近年運行規模が縮小傾向にあります。また、それに代わる移動手段として市が運行しているコミュニティバスは、高齢者や通学者を主たる利用者として設定しており、留学生や観光客を想定した運行計画とはなっていません。</p> <p>しかし、今年度から新たな地域公共交通計画の策定に取り組む予定であることから、観光協会など関係団体と協議しながらニーズや需要の把握に努めてまいりたいと考えています。</p> <p>次に、柳ヶ浦駅の案内サインについてですが、市では、現在、柳ヶ浦駅周辺において、駅を中心とした賑わいの創出を目指し、交流拠点として駅舎や駅前広場の整備を推進しており、その一環として、案内サインのリニューアルも予定しています。</p> <p>その際には、世界共通となっている英語の表記に加え、絵文字や記号等で表すピクトグラムを効果的に活用することで、外国人が安心して公共交通機関を利用し、スムーズに旅行が出来るようなインバウンド受入環境の充実にも取り組んでいきたいと考えています。</p>			

一 般 質 問 回 答 書

質問議員名	議席番号 3 番	WONG CHUN HIN
回答担当課長名	観光・ブランド課長	出口 忠則
一 般 質 問 事 項		
<p>3. 国際化について</p> <p>(2) 外国人観光客を集めるにあたって宿泊する場所が少ない。ホテルを増やしたり、外国の人が泊まれる場所を作成するような計画はあるのか。</p>		
回 答 内 容		
<p>3番 WONG CHUN HIN 議員の一般質問にお答えします。</p> <p>3項目め「国際化について」の2点目「外国人観光客を集めるにあたって宿泊する場所が少ない。ホテルを増やしたり、外国の人が泊まれる場所の計画はあるのか」についてですが、議員ご指摘のとおり本市では宿泊する施設が少なく、日帰りや通過型観光が中心となっています。</p> <p>外国人が泊まれる場所については、通常のホテルに加え農泊体験のできるグリーンツーリズムやゲストハウスなどがあります。</p> <p>また、市では、外国人旅行者が好む宿泊施設の紹介や外国人旅行者が興味を持つワイナリーや地酒、密を避けた野外での体験型コンテンツなどの観光情報を、国内外のインフルエンサー等を活用し、発信強化に努めているところです。</p> <p>さらに、観光に限らずビジネス客を含め、多くの方が宇佐に泊まっていたように、ホテルの建設などを対象とした市の補助制度などを積極的にアピールしながら、ホテル誘致を推進していきたいと考えています。</p>		

一 般 質 問 回 答 書

質問議員名	議席番号	3 番	WONG CHUN HIN
回答担当課長名		商工振興課長	中園 浩一
一 般 質 問 事 項			
<p>3. 国際化について</p> <p>(3) 観光客を相手に地元をPRする商品はあるが留学生や外国人労働者が増えているので母国の商品を扱うようなお店を誘致するような予定はあるのか。母国のものが身近にあることで気持ちも安心できる。また、多国籍な商品を扱う店舗があることにより、海外の商品の購入を目的に宇佐市に新しい人たちを呼び込むことができる可能性も出てくるので計画をしてほしい。</p>			
回 答 内 容			
<p>3番 WONG CHUN HIN 議員の一般質問にお答えします。</p> <p>3項目め「国際化について」の3点目「母国の商品を扱うようなお店を誘致するような予定はあるのか」についてですが、現在、本市に住む外国人の多くは、外国人技能実習生であり、国籍は多い順に、ベトナム、中国、フィリピンとなっています。議員ご指摘のとおり、遠く離れた日本で暮らす実習生や留学生にとって、母国の食事や商品が身近にあることは、心の拠りどころになるものと思いますが、現在のところ、特定の国の食品などを扱う店舗などの進出予定の情報はありません。今後、本市に進出を希望する事業者がある場合は、外国の食品の取り扱いなども含め、関係団体と協議を行いながら進めてまいります。</p> <p>また、留学生などの増加に伴うニーズの高まりにより、新たな事業に取り組もうとする人が増えることが考えられます。このような場合は、「創業・起業支援事業補助金」をはじめとした市の補助制度などにより支援していきたいと考えています。</p> <p>観光面では、アフターコロナ、ウィズコロナのインバウンド需要を見据え、本市の歴史、文化、自然、食、とりわけ昨今人気の日本酒などを活用した体験型コンテンツについて、オンラインツアーやインフルエンサーを活用した情報発信に努めているところです。</p> <p>多国籍な商品を扱う店舗については、インバウンド対策としても、また、本市に住む外国人の方にとっても魅力的であると考えますので、今後調査研究してまいります。</p>			

一 般 質 問 回 答 書

質問議員名	議席番号 4 番	TANG HOIYAU SANDY
回答担当課長名	観光・ブランド課長	出口 忠則
一 般 質 問 事 項		
<p>4. 観光について</p> <p>(1) 宇佐市には世界に誇れる宇佐神宮や大分でも有名なアフリカンサファリ、安心院のぶどう園などの多くの興味を引く観光地があるが、安心院や院内などは宇佐駅や柳ヶ浦駅からも遠く、なかなか行くことができない。日本人の観光客は車で宇佐市の観光地を見て回るができるが、海外からの観光客は移動手段が限られている。留学生や海外労働者も年々増えているので休日などに観光地までの移動手段やツアーを計画しているのか。</p>		
回 答 内 容		
<p>4番 TANG HOIYAU SANDY 議員の一般質問にお答えします。</p> <p>4項目め「観光について」の1点目「宇佐市には世界に誇れる多くの観光地があるが、安心院や院内などは宇佐駅や柳ヶ浦駅からも遠く、なかなか行くことができない。観光地までの移動手段やツアーを計画しているのか」についてですが、本市の観光地は広域に点在しており、観光周遊の移動手段が課題となっています。</p> <p>現在はバスを使った国内外のツアー造成に対する補助金や、レンタサイクルやサイクルハブの設置、電動ロードバイクを使った体験型コンテンツの造成などを行っているところです。</p> <p>今後は、新たなバスツアーの造成やタクシー、レンタカーの補助など、更なる移動手段の充実を図っていきたいと考えています。</p> <p>併せて、市内高校でのインバウンド観光授業や立命館アジア太平洋大学との連携事業も行い、若者や外国人の意見を積極的に取り入れ、新たな観光トレンドに沿った持続可能な観光スタイルの構築に努めてまいります。</p>		

一 般 質 問 回 答 書

質問議員名	議席番号	4 番	TANG HOIYAU SANDY
回答担当課長名	社会教育課課長		野 勝教
一 般 質 問 事 項			
4. 観光について (2) 宇佐市は戦争の遺構をめぐるうさんぽをHPで推奨しているが無料ナビではまだ、外国語のナビは出ない。今後その部分は改善予定があるのか。また、日程を予約すればガイドがついてのツアーができるのか検討をしてほしい。			
回 答 内 容			
4 番 TANG HOIYAU SANDY 議員の一般質問にお答えします。			
<p>4 項目め「観光について」の2点目「うさんぽナビの外国語の改善予定があるか、またガイドがついての戦争遺構のツアーができるか」についてですが、本市では「我がまちも戦場であった」歴史を後世に伝えていくため、「平和の大切さと命の尊さ」について考える機会の創出を目指し、「市平和ミュージアム（仮称）基本構想・基本計画」に沿って、各事業を展開しています。</p> <p>本市にある戦争遺構や観光スポットをまちあるきで詳しく知るためのアプリ「うさんぽナビ」については、現在外国語の対応はできていませんが、市のホームページでは、多くの戦争遺構の説明等が掲載されており、4カ国語の対応をしています。また、最近整備した遺構の説明版には、英語表記での説明文もありますので、ぜひご覧いただきたいと思います。</p> <p>次に、ガイドについては、学校等団体が平和学習で遺構めぐりに来た時に件数に限りはありますが、予約制で市教育委員会が日本語で対応をしています。なお、市教育委員会が対応できない場合や個人の場合は、観光ガイドが有料で日本語の対応をしています。戦争遺構の説明は専門的な用語も多く使うため、外国語対応できる人材を確保することは、現在は難しい状況にあります。</p> <p>今後、「うさんぽナビ」やガイドの外国語対応については、調査研究してまいります。</p>			

< 安心院高校 >

発 言 者	発 言 の 要 旨	答弁を求める者
<p>5番 石川 千夏 さん</p>	<p>1. まちづくりについて (1) 私はHPで、公共交通機関に恵まれない地域に居住する方の通院や買い物など、日常生活にかかる移動手段を確保するために、コミュニティバス運行事業に取り組んでいることを知りました。実際に私は利用したことがなく、コミュニティバス「ふれあい号」を見たことがありません。このような素晴らしい事業があることをもっと周知させるべきではないかと思いました。そこで、年間の利用者数やその内訳を教えてください。</p>	<p>市長、教育長 および 担当部課長</p>
<p>6番 安部 希 さん</p>	<p>(2) 数年前、安心院町で殺人事件が起きたとき、犯人がなかなか捕まらず、不安や恐怖を感じながら生活をしていました。特に防犯カメラがほとんどなかったことから、犯人の手がかりが得られなかったとニュースで聞きました。防犯カメラの設置は事件の大きな手がかりになり、また、防犯カメラがあることが犯罪を抑止する効果にもつながると考えられます。宇佐市が防犯カメラの設置費用の援助を行っていることは、安心なまちをつくるうえで必要であり、すばらしいと思っています。しかし、自身の家の敷地内に付けることができても、通学路などには私たちの意志で防犯カメラを設置することはできません。一人での通学途中に何かが起こった時、防犯カメラしか頼るあてがなくなってしまう。通学路などには、市に積極的に防犯カメラを設置していただきたいと考えます。より安心・安全に暮らすために、もっと防犯カメラの設置を増やすことは可能でしょうか。</p>	
<p>7番 重光 優樹 君</p>	<p>2. 財政について (1) 私たちが通う安心院高校の近くには、立派な市役所があり、定期考査の時などには、勉強をするために利用させていただいています。しかし、普段通りかかる時、あまり人が利用している様子がなく、設備が大きいため、維持・管理費をはじめとした費用の負担も大きいように思われます。どのようなことを目的として作られたのか教えてください。</p>	

<p>8番 宮本 星哉 君</p>	<p>(2) 現在、ウクライナ情勢などの影響により円安が進んでいます。特に年金を受け取っている高齢者や働き始める若者には、物価の上昇などにより生活するのに厳しい状態があると思います。そこで宇佐市としてどのような対策を行っていますか。</p> <p>3. 福祉・教育について</p> <p>(1) 現在、宇佐市では、3人に1人が65歳以上だと知り、今ある老人ホームの数で足りているのか気になりました。実際に、老人ホームに入居したいのにも関わらず、入居できていない人がいることを耳にしたことがあります。今ある老人ホームの数で足りているのでしょうか。そして、入居を希望しているのにも関わらず、入居できていない人はやはりいるのでしょうか。</p> <p>(2) 宇佐市では、高校生への通学や資格取得の支援として、路線バスの通学定期券補助や高校生語学力向上促進事業を行っていることを知りました。そのほか、宇佐市で行っている高校生に対する支援がありましたら教えてください。</p>	
-----------------------	--	--

一 般 質 問 回 答 書

質問議員名	議席番号	5 番	石川 千夏
回答担当課長名	総合政策課長		本浪 亮
一 般 質 問 事 項			
<p>1. まちづくりについて</p> <p>(1) 私はHPで、公共交通機関に恵まれない地域に居住する方の通院や買い物など、日常生活にかかる移動手段を確保するために、コミュニティバス運行事業に取り組んでいることを知りました。実際に私は利用したことがなく、コミュニティバス「ふれあい号」を見たことがありません。このような素晴らしい事業があることをもっと周知させるべきではないかと思いました。そこで、年間の利用者数やその内訳を教えてください。</p>			
回 答 内 容			
<p>5番 石川議員の一般質問にお答えします。</p> <p>1項目め「まちづくりについて」の1点目「コミュニティバスふれあい号の利用者数とその内訳」についてですが、ふれあい号は、公共交通機関に恵まれない地域に居住する方の通院や買い物など日常生活にかかる移動手段を確保するため、平成18年から市が主体となり運行しているコミュニティバスで、現在は週2日を基本に28路線で運行しています。</p> <p>令和3年度の総利用者数は、19,389人で、その大半が自家用車を持たない高齢者となっています。</p> <p>地域別の内訳については、宇佐地域が12路線で、9,286人、安心院地域が8路線で5,799人、院内地域が8路線で4,304人となっています。</p> <p>なお、コミュニティバス利用者の高齢化等に伴い、利用者数が年々減少傾向にあることから、現在、その対策として「デマンド型交通」と呼ばれる予約制乗合いタクシーと支所を起点に、安心院中心部の病院や商店を巡る循環バスの実証運行を行っています。</p> <p>今後も、市民ニーズに即した利便性の高い、また持続可能な公共交通体系の構築に取り組んでまいります。</p>			

一 般 質 問 回 答 書

質問議員名	議席番号	6 番	安部 希
回答担当課長名	危機管理課長		久井田 裕
一 般 質 問 事 項			
<p>1. まちづくりについて</p> <p>(2) 数年前、安心院町で殺人事件が起きたとき、犯人がなかなか捕まらず、不安や恐怖を感じながら生活をしていました。特に防犯カメラがほとんどなかったことから、犯人の手がかりが得られなかったとニュースで聞きました。防犯カメラの設置は事件の大きな手がかりになり、また、防犯カメラがあることが犯罪を抑止する効果にもつながると考えられます。宇佐市が防犯カメラの設置費用の援助を行っていることは、安心なまちをつくるうえで必要であり、すばらしいと思っています。しかし、自身の家の敷地内に付けることができても、通学路などには私たちの意志で防犯カメラを設置することはできません。一人での通学途中に何かが起こった時、防犯カメラしか頼るあてがなくなってしまうです。通学路などには、市に積極的に防犯カメラを設置していただきたいと考えます。より安心・安全に暮らすために、もっと防犯カメラの設置を増やすことは可能でしょうか。</p>			
回 答 内 容			
<p>6 番 安部議員の一般質問にお答えします。</p> <p>1 項目め「まちづくりについて」の2点目「防犯カメラをもっとたくさん設置することは可能か」についてですが、市では、住民の防犯意識の高まりとともに、各地区から防犯カメラの設置要望や相談が増加したことから、地域の自主防犯活動として防犯カメラを設置する自治会等に、その設置費用の一部を補助する制度を令和3年度に創設し、設置の推進を図っています。これにより、令和3年度は7団体が19台の防犯カメラを設置しました。</p> <p>防犯カメラは犯罪の抑止や事件の捜査に大きな効果がある一方で、不特定多数の人物を撮影するものであることから、知らないうちに自分の姿が撮影され、利用される恐れがあることなどに不安を感じ不快に思う方もいますので、個人のプライバシーの保護に配慮した慎重な取扱いが必要となります。</p> <p>防犯カメラの設置拡大については、安全で安心して暮らせるまちづくりと設置場所、撮影の範囲や設置主体による画像の適切な管理などのプライバシー保護のバランスを勘案しながら、今後も推進してまいります。</p>			

一 般 質 問 回 答 書

質問議員名	議席番号	7 番	重光 優樹
回答担当課長名	安心院支所地域振興課長		出口 昭子
一 般 質 問 事 項			
2. 財政について			
<p>(1) 私たちが通う安心院高校の近くには、立派な市役所があり、定期考査の時などには、勉強をするために利用させていただいています。しかし、普段通りかかる時、あまり人が利用している様子がなく、設備が大きいため、維持・管理費をはじめとした費用の負担も大きいように思われます。どのようなことを目的として作られたのか教えてください。</p>			
回 答 内 容			
7 番 重光議員の一般質問にお答えします。			
<p>2 項目め「財政について」の 1 点目「安心院地域複合支所は、あまり人が利用している様子がなく、設備が大きいため費用の負担も大きいように思われるが、どのような目的で作られたのか」についてですが、旧安心院支所の庁舎は耐震性に課題があり、また、旧安心院中央公民館についても老朽化の課題があったことから、地域の皆さんからの意見を踏まえ、支所機能と公民館機能を一体化し、さらに観光協会やまちづくり協議会などの各種公共的団体の事務所を配置した地域の複合的な施設として建築されました。加えて災害時の防災拠点としての機能を併せ持ち、令和元年 1 2 月に安心院地域複合支所として完成しました。</p> <p>その後、駐車場及び敷地内に乗り入れを可能としたバス停や電気自動車の急速充電設備、安心院文化会館横に小さなお子様も遊べる芝生広場も整備し、市民が訪れやすく親しみのある施設として、本年 3 月には、全ての建設工事が完了しました。</p> <p>この複合支所は、建物全体に市有林材を活用し、建物中央部の吹き抜けに交流ギャラリーとしてベンチやテーブルを設置するとともに大きな庇のだんだんテラスは、イベントや交流の場として活用されるなど、市民の皆さんの憩いの場として利用されています。さらに、多目的ホールや 2 階の講座室、調理室などでは、社会教育の施設として様々な講座が行われており、多くの方に利用されています。</p> <p>維持・管理費については、省エネルギー化に考慮した設計としており、オール電化と照明の LED 化及び太陽光発電設備により、新旧庁舎の光熱水費を一定条件の下で比較すると約 2 割削減できています。</p> <p>今後は、環状交差点であるラウンドアバウト、安心院のぶどう棚や滝をイメージした中央島のモニュメントと併せ、安心院地域のシンボルとして積極的に PR し、地域活性化に繋げていきたいと考えています。</p>			

一 般 質 問 回 答 書

質問議員名	議席番号	7 番	重光 優樹
回答担当課長名		総合政策課長	本浪 亮
一 般 質 問 事 項			
<p>2. 財政について</p> <p>(2) 現在、ウクライナ情勢などの影響により円安が進んでいます。特に年金を受け取っている高齢者や働き始める若者には、物価の上昇などにより生活するのに厳しい状態があると思います。そこで宇佐市としてどのような対策を行っていますか。</p>			
回 答 内 容			
<p>7 番 重光議員の一般質問にお答えします。</p> <p>2 項目め「財政について」の 2 点目「円安やウクライナ情勢に対する宇佐市の政策」についてですが、昨今は円安や原油価格の高騰などにより、家計への負担が増大しています。</p> <p>そこで市では、国の臨時交付金等を活用し、急きょ原油価格・物価高騰対策に資する事業構築を図り、先の 6 月市議会定例会に関連予算案を提出したところ です。</p> <p>主な具体的な事業としましては、第 1 に、子育て関連では小中学校の給食費の 2、3 学期間の無償化や保育施設等への食材費補助を予定しています。</p> <p>第 2 に、市民や事業者関連では、水道料金基本料の 4 カ月間の減免や指定ごみ袋の 6 カ月間の値下げ、またプレミアム商品券発行支援を予定しています。</p> <p>第 3 に、農林水産関連では、肥料や農薬などに係る経費を補助する園芸作物資材購入補助や燃料代や資材費等の経費を補助する漁業継続支援等を盛り込んで構成しており、総事業費は 4 億 7, 8 7 0 万円となっています。</p> <p>既に議会の可決をいただいていますので、準備が整い次第、順次実施を図っていきたいと考えています。</p>			

一 般 質 問 回 答 書

質問議員名	議席番号	8 番	宮本 星哉
回答担当課長名		介護保険課長	後藤 由紀子
一 般 質 問 事 項			
<p>3. 福祉・教育について</p> <p>(1) 現在、宇佐市では、3人に1人が65歳以上だと知り、今ある老人ホームの数で足りているのか気になりました。実際に、老人ホームに入居したいのにも関わらず、入居できていない人がいることを耳にしたことがあります。今ある老人ホームの数で足りているのでしょうか。そして、入居を希望しているのにも関わらず、入居できていない人はやはりいるのでしょうか。</p>			
回 答 内 容			
<p>8番 宮本議員の一般質問にお答えします。</p> <p>3項目目「福祉・教育について」の1点目「老人ホームに入居したいのに入居できていない人がいることを耳にしたことがあるが、今ある老人ホームの数で足りているのか。入居できていない人はいるのか」についてですが、本市の高齢者向けの入所施設は介護保険施設や有料老人ホーム等を合わせると、49施設あり、約1,800人が入所できます。これは、全国の施設整備率を大きく上回っており、多くの方が入所できる環境が整っていることを示しています。</p> <p>本市の65歳以上の高齢者数は約2万人です。そのうち、ホームヘルパーやリハビリテーション、施設入所などのサービスを必要として要介護認定を受けている方は約3,800人ですが、多くの方が希望により自宅で生活をされていますので、施設の数が不足している状況はありません。</p> <p>しかし、それぞれの施設には定員があり、入所を希望される方の心身の状況にあった施設に入所していただくためには、入所要件もありますので、すべての方がすぐに希望の施設に入所することはできません。そのため、第一希望の施設へ入所するまでの期間、別の施設に入所される方や必要な支援を受けながら自宅で過ごされる方がいる事は考えられます。</p> <p>このような中、市では3年毎に策定する「介護保険事業計画・高齢者福祉計画」に基づき、入所施設整備のほかに高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自分らしい生活が送れるよう、自宅での生活を支える多様なサービスについても整備を進めています。</p> <p>今後も、高齢者施策については、本市に適した計画を策定し、実施してまいります。</p>			

一 般 質 問 回 答 書

質問議員名	議席番号	8 番	宮本 星哉
回答担当課長名	総合政策課長		本浪 亮
一 般 質 問 事 項			
<p>3. 福祉・教育について</p> <p>(2) 宇佐市では、高校生への通学や資格取得の支援として、路線バスの通学定期券補助や高校生語学力向上促進事業を行っていることを知りました。そのほか、宇佐市で行っている高校生に対する支援がありましたら教えてください。</p>			
回 答 内 容			
<p>8 番 宮本議員の一般質問にお答えします。</p> <p>3 項目め「福祉・教育について」の2点目「宇佐市で行っている高校生に対する支援」についてですが、議員ご指摘の事業の外、就職関連では、高校生等地元就職応援事業があります。これは、在学中に情報処理検定や技能検定などの資格を取得し、卒業後に地元で就職を行った場合に、受験料の一部を補助するもので、補助限度額は3万円となっています。</p> <p>次に、人材育成関連では、海外への短期留学事業があります。ここ数年は、コロナ禍の影響により実施できていませんが、オーストラリアへの短期留学に対して、1人あたり15万円程度の補助を行う制度となっています。</p> <p>また、学校に対する支援策としては、USAみらいアシスト事業があります。これは、地域間交流や教養文化活動などに対して、その経費の一部を補助するもので、1校あたりの上限額は20万円となっています。</p> <p>さらに、子育て支援関連では1回500円で病院に受診でき、また薬代や入院費を無料とする子ども医療費助成事業や高校入学時に5万円を支給する、すくすく子育て祝金事業に取り組んでいます。</p> <p>このほか小中高一貫教育校である安心院高校においては、来年度より入学生の全国募集が始まるにあたり、地域団体等が実施する受入れ促進事業に対して新たに支援を行う予定としています。</p>			

< 宇佐産業科学高校 >

発 言 者	発 言 の 要 旨	答弁を求める者
<p>9番 石塔 祐季 君</p>	<p>1. 教育について 18歳から選挙権を持つようになりました。しかし、若者の投票率が全体投票率より低いということが社会的な課題となっています。このまま何の対策も講じなければ、さらに低下していくことが心配されます。投票に行かない原因として「選挙や政治のことがよく分からない」ということが考えられます。私は、小学校・中学校の段階から学活などの時間を活用して選挙について学習するのが良いのではと考えます。宇佐市では、10代・20代の投票率を上げるために、どのような取り組みをされていますか？</p>	<p>市長、教育長 および 担当部課長</p>
<p>10番 青山 渚 さん</p>	<p>2. 産業について 宇佐産業科学高校には、グリーン環境科という農業について学ぶ科があります。耕作放棄地をどうにかしたいという思いを持って入学してきた同級生もいます。しかしながら、高校を卒業してすぐの就農は難しい状況にあります。前回の高校生議会でも、耕作放棄地、農家の後継者不足などについての質問が出ていましたが、宇佐市の取り組みの成果についてお聞かせください。</p>	
<p>11番 山田 琉生 君</p>	<p>3. まちづくりについて 宇佐市は、「住みたい田舎ランキング」で「子育て世代」「シニア世代」が住みたいまち部門で3位という結果だったとお聞きしました。これは宇佐市の取り組みの成果だと思えます。一方で、「若者世代・単身者」部門では7位という結果だとお聞きしました。残念ながら若者世代にとっては魅力に欠ける面があるということだと思えます。宇佐市では「若者に魅力のあるまちづくり」としてどのような取り組みを考えていますか。お聞かせください。</p>	
<p>12番 久納 ありか さん</p>	<p>4. 保健・福祉について 現在、少子化は社会的に非常に深刻な問題です。また、出産・子育ては大きな負担になっています。近隣の豊後高田市では、保育園・幼稚園の保育料・授業料の完全無料化や高校生までの医療費無料化など子育ての負担を減らす政策を行っていると聞いています。宇佐市では、子育てに対するどのよう</p>	

な取り組みを考えているか、お聞かせください。

一 般 質 問 回 答 書

質問議員名	議席番号	9 番	石塔 祐季
回答担当課長名	選挙管理委員会書記長		松田 智弘
一 般 質 問 事 項			
<p>1. 教育について</p> <p>18歳から選挙権を持つようになりました。しかし、若者の投票率が全体投票率より低いということが社会的な課題となっています。このまま何の対策も講じなければ、さらに低下していくことが心配されます。投票に行かない原因として「選挙や政治のことがよく分からない」ということが考えられます。私は、小学校・中学校の段階から学活などの時間を活用して選挙について学習するのが良いのではと考えます。宇佐市では、10代・20代の投票率を上げるために、どのような取り組みをされていますか？</p>			
回 答 内 容			
<p>9番 石塔議員の一般質問にお答えします。</p> <p>1項目目「教育について、宇佐市では、10代・20代の投票率を上げるためにどのような取り組みをしているか」についてですが、最初に選挙権の歴史について振り返ってみると、選挙権の始まりは、明治22年からですが、当時は15円以上の国税を納める満25歳以上の男子に限られていたため、総人口の約1.1%にすぎませんでした。その後、幾度かの改正を経て、昭和20年から満20歳以上の男女全てに選挙権が認められるようになりました。現在の満18歳以上になったのは、それから約70年後の平成28年6月からで、より若い方の意見が、国政に反映されるようになりました。このように選挙権が満18歳以上になるまでにはかなりの年数を要しており、若い方に与えられた大切な権利の行使を無駄にしないためにも10代・20代の投票率を上げることは重要な課題と考えています。</p> <p>そのためには、より多くの若い方に選挙に対する興味を持ってもらうことが必要だと考えています。</p> <p>そこで、現在、県選挙管理委員会では県内の小中学校及び高校等を対象とした出前授業を行っています。市選挙管理委員会も県と協同し、平成26年に小学校2校、平成27年から平成29年の3年間で市内4つの高校で模擬投票等を行い選挙への関心が深まるように取り組んでまいりました。加えて、県が行っている「明るい選挙啓発ポスターコンクール」にも、市教育委員会と連携して積極的に取り組んでいるところです。</p> <p>そしてまた本日、このように高校生議会の中で市政への取り組みに関心を持って頂いたことが、何より投票率の向上につながるものと考えています。</p> <p>今後も若い方に政治や行政に関心を持ってもらい投票率が向上するよう、市として更にできることはないか調査研究してまいります。</p>			

一 般 質 問 回 答 書

質問議員名	議席番号	10番	青山 渚
回答担当課長名		農政課長	久保 嘉久
一 般 質 問 事 項			
<p>2. 産業について</p> <p>宇佐産業科学高校には、グリーン環境科という農業について学ぶ科があります。耕作放棄地をどうにかしたいという思いを持って入学してきた同級生もいます。しかしながら、高校を卒業してすぐの就農は難しい状況にあります。前回の高校生議会でも、耕作放棄地、農家の後継者不足などについての質問が出ていましたが、宇佐市の取り組みの成果についてお聞かせください。</p>			
回 答 内 容			
<p>10番 青山議員の一般質問にお答えします。</p> <p>2項目め「産業について、高校を卒業してすぐの就農は難しい状況にある。耕作放棄地、農家の後継者不足などの課題について、市の取り組みの成果は」についてですが、国がとりまとめた本市の令和3年度荒廃農地面積は201ヘクタールで、ここ数年、同様の水準となっています。荒廃農地の主な原因は、農産物価格の低迷と高齢化による労働力不足及び農地耕作条件と指摘されていることから、市では、耕作放棄地を再造成し企業参入を促進する国営緊急農地再編整備事業や産地パワーアップ事業などを実施し、優良農地の確保に努めているところです。また、国の多面的機能支払交付金や中山間地域等直接支払交付金を活用し、それぞれ4,540ヘクタール、1,790ヘクタールの農地において維持管理、農道・水路の草刈りや泥上げへの支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進するとともに、農業委員会による農地パトロールや利用意向調査による農地の有効利用を促す活動も継続して実施しているところです。</p> <p>次に、農業後継者対策の成果についてですが、県の調査によると、本市の直近3年間の新規就農者数は、令和元年度は自営就農が13名・雇用就農が14名、2年度は自営7名・雇用13名、3年度は自営10名・雇用19名と、県下トップクラスとなっています。これは、国の農業次世代人材投資事業による研修時や就農初期の生活資金支援や県の親元就農事業による県立農業大学校研修生への資金支援に加え、市独自の担い手育成事業の活用、認定農業者、認定新規就農者制度を通じた農業用施設整備・機械導入に対する支援などによるものと考えています。</p> <p>議員ご指摘の高校卒業後の独立就農は、栽培技術、開業資金、経営計画や販路の確保など難しい面もありますので、農業企業への就職、小ねぎや白ねぎ、ぶどうなどの研修施設での専門研修、また、県立農業大学校での栽培管理技術の修得も選択肢として検討していただきたいと思います。</p> <p>市としましては今後も、基幹産業である農業の持続的な発展に向けて、研修や就農支援制度の更なる充実を図るとともに、県、JA等関係機関と連携して</p>			

サポート体制の構築に努め、意欲的な青年が就農しやすい環境づくりを推進してまいりたいと考えています。

一 般 質 問 回 答 書

質問議員名	議席番号	11番	山田 琉生
回答担当課長名	まちづくり推進課長		時枝 直美
一 般 質 問 事 項			
<p>3. まちづくりについて</p> <p>宇佐市は、「住みたい田舎ランキング」で「子育て世代」「シニア世代」が住みたいまち部門で3位という結果だったとお聞きしました。これは宇佐市の取り組みの成果だと思います。一方で、「若者世代・単身者」部門では7位という結果だとお聞きしました。残念ながら若者世代にとっては魅力に欠ける面があるということだと思います。宇佐市では「若者に魅力のあるまちづくり」としてどのような取り組みを考えていますか。お聞かせください。</p>			
回 答 内 容			
<p>11番 山田議員の一般質問にお答えします。</p> <p>3項目め「まちづくりについて『住みたい田舎ランキング』の結果を受けて、若者に魅力のあるまちづくりとしてどのような取り組みを考えているか」についてですが、田舎暮らしの本「住みたい田舎ベストランキング」では、全国の自治体を対象にアンケートを実施し、その回答結果に基づいた点数によりランクづけされています。2022年度版では751自治体が参加し、276項目のアンケート結果を基に、人口規模で1万人、3万人、5万人、20万人を区切りに5グループに分けられ、世代別の3部門でのランキングとなっています。</p> <p>本市は「人口5万人以上20万人未満のまち」の173の参加自治体の中で、子育て世代とシニア世代の2部門で3位、若者世代・単身者部門で7位と高い評価をいただいています。市としましては、移住者に対する県下トップクラスの居住支援をはじめ、子育てや教育、就業に対する支援、オンラインを含めた移住相談対応などの取組が移住者数の増加につながり、ランキング上位に位置づけされたものと捉えています。</p> <p>若者世代・単身者部門については、企業のサテライトオフィスや単身者が居住しやすいシェアハウスなどの項目でポイントを得ておりませんので、現在、この分野での充実に向けて取組を強化しているところです。</p> <p>今後も「住みたいまち、住み続けたいまち」として選んでいただけるよう移住・定住の促進に努めてまいります。</p>			

一 般 質 問 回 答 書

質問議員名	議席番号	12番	久納 ありか
回答担当課長名		子育て支援課長	西田 洋子
一 般 質 問 事 項			
<p>4. 保健・福祉について</p> <p>現在、少子化は社会的に非常に深刻な問題です。また、出産・子育ては大きな負担になっています。近隣の豊後高田市では、保育園・幼稚園の保育料・授業料の完全無料化や高校生までの医療費無料化など子育ての負担を減らす政策を行っていると聞いています。宇佐市では、子育てに対するどのような取り組みを考えているか、お聞かせください。</p>			
回 答 内 容			
<p>12番 久納議員の一般質問にお答えします。</p> <p>4項目め「保健・福祉について、少子化は社会的に非常に深刻な問題ですが、宇佐市は子育てに対するどのような取り組みを考えているか」についてですが、議員ご指摘のとおり少子化は社会的に非常に深刻な問題と捉えており、市内の子育て世帯へのニーズ調査を行うとともに、子育て支援団体の意見も伺い「子ども・子育て支援事業計画」を策定しています。その計画に基づき、本年度は約47億8千万円の予算で約50事業を実施しているところです。その主な内容は、出産と小中高校入学等をお祝いし、子ども一人に対し5万円を給付する「すくすく子育て祝金事業」や、高校生までの医療費において入院費や調剤費については無料、通院費については未就学児無料、小学生以上は1回500円で受診できる「子ども医療費助成事業」など、子育て世帯への切れ目のない支援を行っています。</p> <p>また、「宇佐で出産し、宇佐で子育てをしたい」と思っただけのような産み育てる環境の支援にも力を入れています。中でも、市内7カ所の地域子育て支援拠点や、27カ所の保育所等での一時預かり事業は子どもの数に対する施設の数が県内でもトップクラスとなっています。</p> <p>さらに、仕事と子育てが両立しやすい職場づくりに積極的に取り組んでいる子育て応援企業を認証する事業は、県内では本市のみです。</p> <p>このように、子育て世帯の経済的支援や負担の軽減だけではなく、子育て環境の充実を推進し、支援を点ではなく総合的な面で支えるような取り組みを行っています。</p> <p>宇佐市の子どもは市の宝、市民の元気の源です。これからも市民の声を伺いながら、子どもが健やかに育ち、子育てを地域全体で支え応援するまちづくりを進めてまいりたいと考えています。</p>			

< 宇佐高校 >

発 言 者	発 言 の 要 旨	答弁を求める者
1 3 番 古椎 仁湖 さん	1. まちづくりについて (1) 宇佐市は奈良市とホノルルの姉妹都市ですが、ホームページに姉妹都市に関するイベント企画の過程や目的が記載されていません。そういった過程や目的などの詳細を教えてください。また、姉妹都市の意義はなにか、姉妹都市の存在を市民に伝える取り組みをしているかどうか、している場合はどのような取り組みをしているか教えてください。また、	市長、教育長 および 担当部課長
1 4 番 清家 椎奈 さん	(2) 19時25分宇佐高校発コミュニティバスみらい号が路線を延長し法鏡寺が終点になりました。しかし、うさ空の郷方面周りのため、法鏡寺に着くのが20時15分と車で通ると10分弱の道を50分かけて行くことになり、そのために利用者が少ないと考えられます。宇佐高校の生徒の居住地域の割合から四日市、法鏡寺方面を利用する生徒は多いと思われるので、現在と逆回りのルートで回ると利用者も増えるのではないかと考えますがどうおもわれますか。	
1 5 番 松永 陸叶 君	2. 小中学生に配布したタブレット端末の活用について 教材の数が多く、通学の際に身体への影響が問題視されています。宇佐市の小中学校に1人1台配布されたタブレット端末を活用して教材のデジタル化、また、課題の忘れ物防止や提出状況などの把握の簡易化のために課題や授業プリント等のデジタル化などを進めて欲しいと考えますが、そういったタブレット端末を活用した施策は考えていますか。	
1 6 番 山中 拓朗 君	3. 国道10号ぶどうの森、LAWSON辛島店付近の交差点に設置されている信号機について 国道10号ぶどうの森、LAWSON辛島店付近の交差点に設置されている信号機の待機時間が長く、待っている歩行者や自転車が通行者の進行や車の出入りの妨げになることがあります。押しボタン式を取り入れることで待っている歩行者や自転車による混雑をなくし、事故防止につながると考えます。また、その交差点は駅館小学校、駅川中学校の通学路であり、児童生徒のためにも押しボタン式を取り入れてほしいと考えます。	

17番
都留 三沙 さん

4. 今後の平和学習について

宇佐には戦争遺跡があり、小中学校などでも平和学習が行われていますが、戦後77年となり、戦争の体験などを直接伺うことのできる機会は減っていくと思われます。それに対して語り部など戦争を体験された方のお話を受け継いでいく活動などは何かお考えですか。

一 般 質 問 回 答 書

質問議員名	議席番号	13番	古椎 仁湖
回答担当課長名	秘書広報課長		田中 康彦
一 般 質 問 事 項			
<p>1. まちづくりについて</p> <p>(1) 宇佐市は奈良市とホノルルの姉妹都市ですが、ホームページに姉妹都市に関するイベント企画の過程や目的が記載されていません。そういった過程や目的などの詳細を教えてください。また、姉妹都市の意義はなにか、姉妹都市の存在を市民に伝える取り組みをしているかどうか、している場合はどのような取り組みをしているか教えていただきたいです。</p>			
回 答 内 容			
<p>13番 古椎議員の一般質問にお答えします。</p> <p>1項目め「まちづくりについて」の1点目「奈良市とホノルルの姉妹都市のイベントの過程や目的は。また、姉妹都市の意義及び市民に伝える取り組みは」についてですが、本市と奈良市は、天平時代に東大寺の大仏が造立された際、宇佐神宮から東大寺守護の神として八幡神が神輿に乗って奈良に迎えられた歴史的な繋がりなどから、平成16年に友好都市となりました。</p> <p>また、ホノルル市とは、米国から日米友好の象徴として平成27年にハナミズキが寄贈されたことを契機に、翌年度から両市との中学生短期留学事業がスタートしました。加えて、宇佐海軍航空隊と真珠湾攻撃との歴史的な背景などにより交流を進展させ、令和元年にフレンドシップシティ（友好都市）協定を締結しました。</p> <p>国内外を問わず姉妹都市など特別な友好関係を結ぶ意義については、市民はもとより芸術文化やスポーツ分野の交流、大規模化する自然災害への対応、さらには物産交流や観光振興に関する相互協力などを通して、地域の活性化や国際親善の推進が図られることと考えています。</p> <p>また、関連イベントについては、市のホームページや広報等で発信しているところですが、この2年間新型コロナウイルス感染症の影響により交流活動そのものができていません。交流イベントも再開しつつありますので、ホームページ等における内容を充実させ、市民にほしい情報が伝わるよう努めてまいります。</p> <p>なお、本市はこのほかに岡山県和気町と姉妹都市、大韓民国慶州市と友好親善都市、大阪府八尾市、熊本県長洲町、宮城県多賀城市と交流都市となっております。このうち慶州市とは友好親善都市の締結から30周年を迎えており、日中韓の4都市（大分県、中国の温州市・済南市、韓国の慶州市）が文化交流する「東アジア文化都市2022大分県」事業により、日韓国際美術交流展を本市で開催する予定です。</p>			

一 般 質 問 回 答 書

質問議員名	議席番号	14番	清家 椎奈
回答担当課長名	総合政策課長		本浪 亮
一 般 質 問 事 項			
<p>1. まちづくりについて</p> <p>(2) 19時25分宇佐高校発コミュニティバスみらい号が路線を延長し法鏡寺が終点になりました。しかし、うさ空の郷方面周りのため、法鏡寺に着くのが20時15分と車で通ると10分弱の道を50分かけて行くことになり、そのために利用者が少ないと考えられます。宇佐高校の生徒の居住地域の割合から四日市、法鏡寺方面を利用する生徒は多いと思われるので、現在と逆回りのルートで回ると利用者も増えるのではないかと考えますがどうおもわれますか。</p>			
回 答 内 容			
<p>14番 清家議員の一般質問にお答えします。</p> <p>1項目め「まちづくりについて」の2点目「コミュニティバスみらい号の部活便を利用者が多いと思われる逆回りルートに変更できないか」についてですが、コミュニティバスは、交通空白地域や不便地区を対象とした公共交通機関であることから、基本的に路線バスの運行区域においては運行することができませんので、宇佐高生の通学手段としては、国道10号は路線バス、県道和気・佐野線はコミュニティバスとのすみ分けを行っているところです。</p> <p>市といたしましては、利用者の利便性向上を考慮し、路線バス事業者に対して四日市方面の19時台の増便について要請を行っていますが、昨今のコロナ禍の影響でバス事業者の収益が大幅に減少していることや、運転手不足などから実現に至っていません。</p> <p>現在のうさ空の郷方面便の延長措置については、あくまで臨時的な代替措置と考えていますので、引き続き早期の問題解決に向け努力してまいります。</p>			

一 般 質 問 回 答 書

質問議員名	議席番号	15番	松永 陸叶
回答担当課長名	学校教育課長		都 昌子
一 般 質 問 事 項			
<p>2. 小中学生に配布したタブレット端末の活用について</p> <p>教材の数が多く、通学の際に身体への影響が問題視されています。宇佐市の小中学校に1人1台配布されたタブレット端末を活用して教材のデジタル化、また、課題の忘れ物防止や提出状況などの把握の簡易化のために課題や授業プリント等のデジタル化などを進めてほしいと考えますが、そういったタブレット端末を活用した施策は考えていますか。</p>			
回 答 内 容			
<p>15番 松永議員の一般質問にお答えします。</p> <p>2項目目「小中学生に配布したタブレット端末の活用について、教材や課題、授業プリント等のデジタル化など、タブレット端末を活用した施策」についてですが、児童生徒の携行品の重さや量への配慮については、従来から様々な取組を行っていますが、タブレット端末などのICT活用もその一つの取組として進めているところです。</p> <p>ICT活用については、小学校学習指導要領において「情報活用能力の育成を図るため、各学校において、コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段を活用するために必要な環境を整え、これらを適切に活用した学習活動の充実を図ること」が示され、小中学校ともに情報活用能力は言語能力と同様に「学習の基盤となる資質・能力」と位置付けられています。</p> <p>このような中、市内各小中学校では、国の事業を活用し、学習者用デジタル教科書を小学校では、英語が全24校、算数が15校、理科が9校、中学校では、英語が全7校、数学が5校、理科が2校に導入しています。</p> <p>また、ICTを活用した授業や課題提出については、学習支援アプリやドリルソフトを活用し、タブレット上での考えの共有や、タブレットの家への持ち帰り学習による課題のオンライン提出等を実施しています。</p> <p>今後も、紙の教科書やノートの良さも生かしながら、ICTを効果的に活用した授業や教育活動等を積み重ね、児童生徒の学ぶ意欲や学力の向上を図ってまいりたいと考えています。</p>			

一 般 質 問 回 答 書

質問議員名	議席番号	16番	山中 拓朗
回答担当課長名	危機管理課長		久井田 裕
一 般 質 問 事 項			
<p>3. 国道10号ぶどうの森、LAWSON辛島店付近の交差点に設置されている信号機について</p> <p>国道10号ぶどうの森、LAWSON辛島店付近の交差点に設置されている信号機の待機時間が長く、待っている歩行者や自転車が通行者の進行や車の出入りの妨げになることがあります。押しボタン式を取り入れることで待っている歩行者や自転車による混雑をなくし、事故防止につながると考えます。また、その交差点は駅館小学校、駅川中学校の通学路であり、児童生徒のためにも押しボタン式を取り入れてほしいと考えます。</p>			
回 答 内 容			
<p>16番 山中議員の一般質問にお答えします。</p> <p>3項目め「国道10号ぶどうの森、LAWSON辛島店付近の交差点に設置されている信号機について、混雑や事故防止のため押しボタン式を取り入れてほしい」についてですが、信号機の設置等を管轄する県警察本部交通規制課交通管制センターに問い合わせたところ、交通の要所である国道10号はその交通量を考慮したうえで区間の管理制御を行っているため、不規則な制御となり交通渋滞を招く恐れのある押しボタン式信号の設置は困難であるとのことでした。</p> <p>なお、青信号の時間調整についても確認を行ったところ、国道10号側が140秒、USAフラワーロード2号線側が25秒の時間で制御が行われており、これが今のところの限度であると聞いています。</p> <p>今回の信号機に関するご意見については、混雑をなくし事故防止につながる要望として県警察本部に伝えるとともに、今後もそれぞれの道路管理者や公安委員会等と協議をしながら改善に努めてまいります。</p>			

一 般 質 問 回 答 書

質問議員名	議席番号	17番	都留 三沙
回答担当課長名	社会教育課長		野 勝教
一 般 質 問 事 項			
<p>4. 今後の平和学習について</p> <p>宇佐には戦争遺跡があり、小中学校などでも平和学習が行われていますが、戦後77年となり、戦争の体験などを直接伺うことのできる機会は減っていくと思われます。それに対して語り部など戦争を体験された方のお話を受け継いでいく活動などは何かお考えですか。</p>			
回 答 内 容			
<p>17番 都留議員の一般質問にお答えします。</p> <p>4項目め「今後の平和学習について宇佐には戦争遺跡があり、平和学習が行われているが、語り部など戦争を体験された方のお話を受け継いでいく活動は」についてですが、本市では「我がまちも戦場であった」歴史を後世に伝えていくため、「平和の大切さと命の尊さ」について考える機会の創出を目指し、「市平和ミュージアム（仮称）基本構想・基本計画」に沿って、各事業を展開しています。遺構が整備されたことやコロナ禍で、県内の小中学生を中心に平和学習で来訪する学校が増加し、昨年は199校1万人以上の来訪がありました。</p> <p>語り部については、戦後70年経過したことを契機として戦争体験者がいなくなるのが危惧されたため、民間の地域おこし団体「豊の国宇佐市塾」の協力のもと、宇佐海軍航空隊関係体験談や宇佐で戦争を体験した40名ほどの方々の証言を録画し、記録保存しています。また、新たに証言ができる方がいましたら、映像での記録保存に努めたいと考えています。</p> <p>なお、記録の取り扱いについては、検証作業等が必要となりますので、関係団体とも協議してまいります。</p> <p>今後も、現在まで残されている戦争遺構を見学いただき、また語り部の方々の貴重な証言を活用することで、「平和の大切さと命の尊さ」について感じ考える機会の創出に努めてまいります。</p>			

この会議録の内容が間違いないことを確認する。

令和4年7月29日

宇佐市議会議長 衛 藤 博 幸